

I 工事概要

- 1. 工事場所 浜松市中区城北3丁目5番1号（静岡大学城北団地構内）
- 2. 完成期限 令和8年9月30日（水曜日）
- 3. 建物概要

建物名称	工学部4号館		
工種	改修		
構造	R造		
階数	4階		
建築基準法による	建築面積(m ²)	530m ²	
	延べ面積(m ²)	2,072m ²	
消防法施行令別表第一の区分	(7)		
改修面積(m ²)	6m ²		
備考			

4. 工事種目（●印の付いたものが対象工事種目）

工事種目	建物別及び屋外		
	工学部4号館		
●給水設備	●		
●撤去工事	●		

II 工事仕様

1. 共通仕様

(1) 静岡大学発注工事請負等契約規則別記第1号の工事請負契約基準、現場説明書、図面1枚及び本特記仕様書1枚によるほか、●印のついたものを適用する。

- 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年版)(以下「標準仕様書」という。)
- 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年版)(以下「改修標準仕様書」という。)
- 公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(令和7年版)(以下「標準図」という。)
- 文部科学省機械設備工事標準仕様書(特記基準)(令和7年版)(以下「文科仕様書」という。)
- 文部科学省機械設備工事標準図(特記基準)(令和7年版)(以下「文科標準図」という。)
- 工事写真撮影要領(令和5年版)

2. 特記仕様

(1) 本特記仕様書の表記

- 項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用し、○印の付いたものは適用しない。
- 項目に記載の(第編 . . .)内表示番号は、標準仕様書の該当項目番号を示す。
- 項目に記載の[第編 . . .]内表示番号は、改修標準仕様書の該当項目番号を示す。
- 項目に記載の<第編 . . . >内表示番号は、文科仕様書の該当項目番号を示す。

章	項目	特記事項
● 一般共通事項	●電気保安技術者 (第1編1.3.2) [第1編1.3.2]	この工事現場に、下記のいずれかの電気保安技術者を選任する。 項目名 電気保安技術者 1. 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者 ● 2. 1級電気工事施工管理技士の資格を有する者 ● 3. 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者 ● 4. 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者 ● 5. 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者 ● 6. 第1種電気工事士の資格を有する者 ● 7. 2級電気工事施工管理技士の資格を有する者 ● 8. 第2種電気工事士の資格を有する者 ● 9. 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工事以外の工事に関する学科において一般電気工事(実験を含む)に関する科目を修めて卒業した者 ●
	●施工条件 (第1編1.3.3) [第1編1.3.3]	学校行事等への配慮については、工程表提出時に協議すること。
	●環境への配慮 (第1編1.4.1) [第1編1.4.1]	(1) 本工事において、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(平成31年2月閣僚会議決定)」に定める特定調達品目の分野「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。
●機材の品質等 (第1編1.4.2) [第1編1.4.2]	(1) 本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。	
●完成時の提出図書 (第1編1.7.1~5) [第1編1.8.1~6]	工事完成後提出する完成図等の種類及び提出部数は下記による。 名称 体裁等 部数 完成図 仮製本 - 完成図 仮製本(A3判二つ折り) - 完成図 フラットファイル(A4判) 1部 施工図 仮製本 - 機器完成図 フラットファイル(A4判) 1部 各種試験成績書 フラットファイル(A4判) 1部 設備台帳 フラットファイル(A4判) 1部 保全指導書 フラットファイル(A4判) 1部 工事写真帳 フラットファイル(A4判)・データ(CD) 1部 CADデータ CD-R 1部	
●電源周波数	○50Hz ●60Hz	
●電線類 (第2編4.7.1)		
●保温 (第2編3.1.1~6) [第2編3.1.1~3]	標準仕様書第2編によるほか次による。ただし、各工事種目で別に指定されたものは除く。 ○多湿箇所は下記による。 室名： ○共同構内の保温種別は下記による。 ダクト： 配管：	
●給水設備	●配管材料 (第2編2.1.2) [第2編2.1.1] ●弁類 (第2編2.2.1) [第2編2.2.1]	配管材料は(●下記による ○図示による) (1) 一般配管 ●水道用塩ビライニング鋼管(SGP-VB) ●図示による。
●撤去工事	●撤去内容 [第1編4.1.1 ~4.2.4] ●発生材の処理等 [第1編5.1.1~2]	●図示による。 発生材の処理は、下記による。 (1) その他の発生材 1) 品名 配管類、ポンプ類 2) 処理方法 法令等に基づき適切に処理すること。

案内図 N.S.

本工事建物
工学部4号館

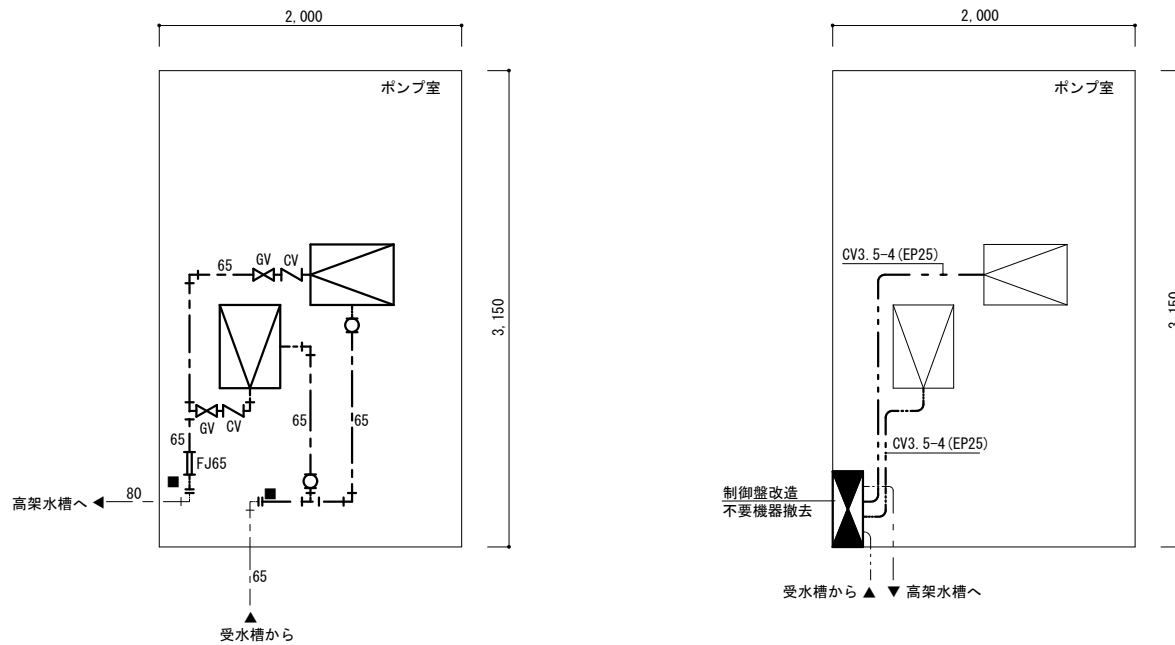
■ 本工事建物

工事名 静岡大学（城北）工学部4号館給水ポンプ更新工事				
図面名 特記仕様書・配置図 (A3)				
課	副	係	担	
決	裁	済	み	1-2
長	長	長	当	
令和8年6月作成			静岡大学財務施設部施設課	

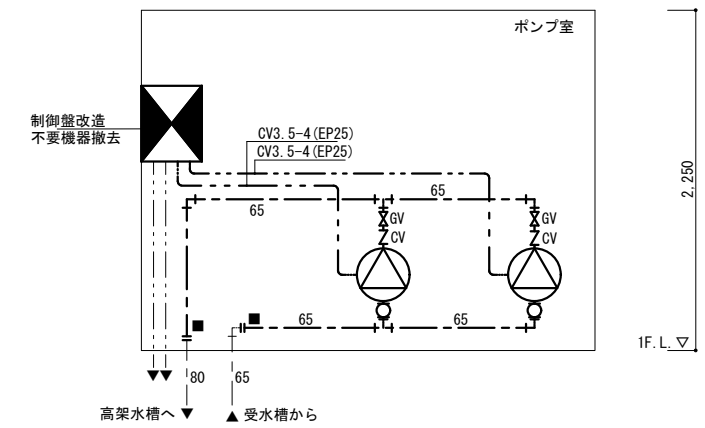
撤去図 工学部4号館 1階 平面図 S=1/50

撤去機器表					
記号	機器名称	仕様	電源	数量	備考
	揚水ポンプ	片吸込渦巻形, 自動交互運転 80φ × 280L/min × 33m	三相200V 3.7kW	2	型式: TV52-656 × 2S-M3.7 (川本製作所)

※ フランジハッキングにアース含有 (12箇所)

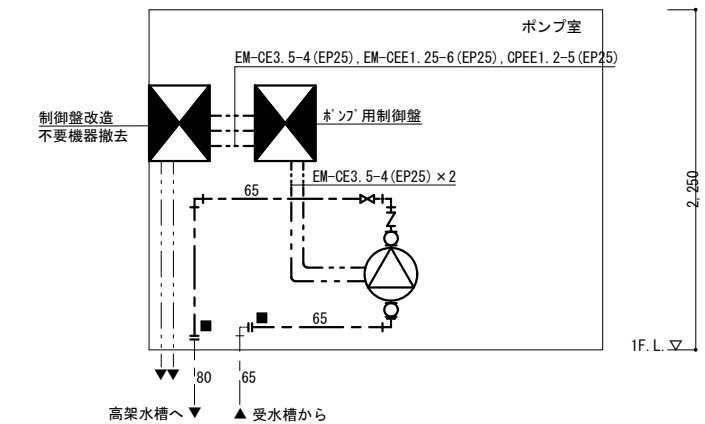


撤去図 工学部4号館 断面図 S=1/50



改修図 工学部4号館 断面図 S=1/50

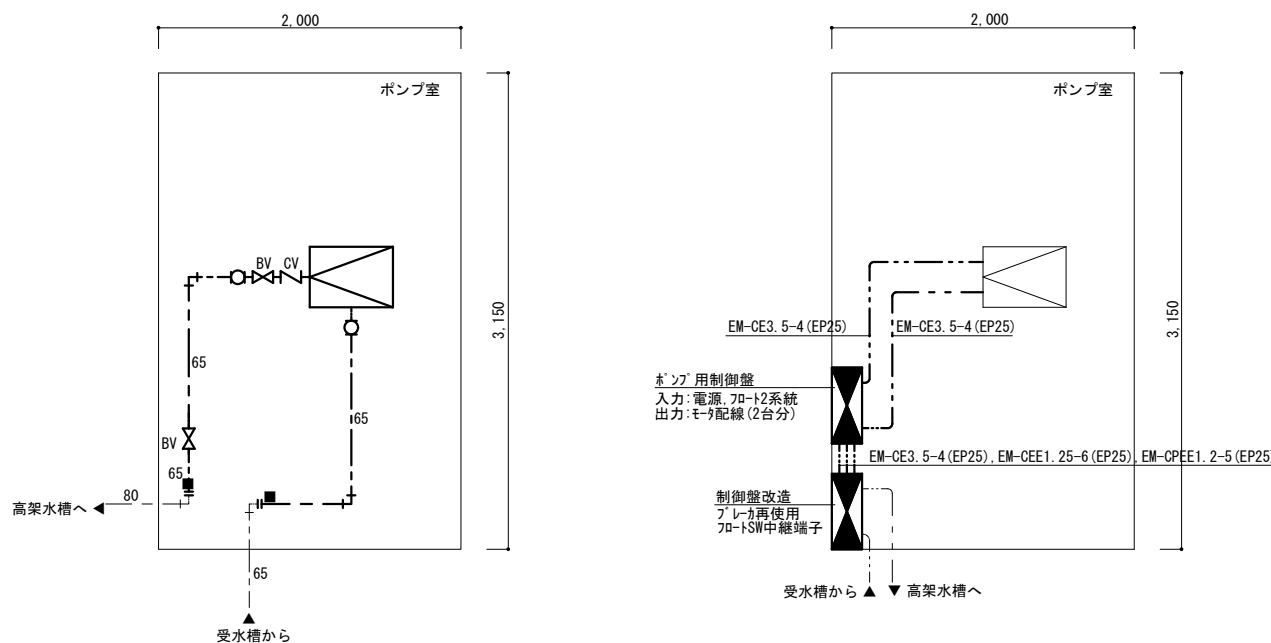
※ ポンプ一体の制御盤は、壁面に移設すること。



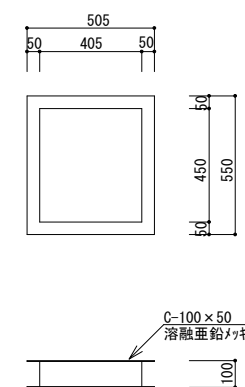
撤去図 工学部4号館 1階 平面図 S=1/50

改修機器表					
記号	機器名称	仕様	電源	数量	備考
	揚水ポンプ	50φ (吸込), 40φ (吐出), 280L/min 33m, 3.7kw × 2台 制御盤 自動交互運転 附属品一式 ポンプ用ベース架台	三相200V	1	参考型式: NX-LFT652-63.7D (テラル) 参考型式: KW2-506AE3.7 (川本製作所) 参考型式: 40BDRME63.7A (荏原製作所)

※ ポンプ一体の制御盤は、壁面に移設すること。



ポンプ用ベース架台 (参考) S=1/30



凡例			
記号	名称	既設仕様	新設仕様
---	給水管	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管	水道用塩ビライニング鋼管 (SGP-VB)
— —	配管加工	配管切断・切離し	既設管接続
	バルブ	10K 仕切弁	10K アルミタ弁 (ギヤ式)
	逆止弁	10K	10K
— — —	フレキシブルジョイント	ペローズ形	ペローズ形
—○—	防振接手		
---	電線		
---	既設管		
	制御盤		

静岡大学 (城北) 工学部4号館給水ポンプ更新工事

工学部4号館 1階 平面図・断面図 (撤去図・改修図) (A3)